

相談室便り

スクールカウンセラー 達富郁夫

〈そのままがいいよ〉

あなたが幸せな気分であれば、もっと大きな幸せがやってくる。ステキなことを考えていれば、人生はもっともっとステキになる。

あなたが自分を大切にしていれば、自分のいい友だちであれば、みんながあなたを大切にしてくれる。みんながあなたのステキな友だちになる。

あなたが自分を好きになれば、みんながあなたを好きになる。あなたが自分を大切にしていれば、みんなも、自分を大切にしようかなって思うかもしれない。

そのままのあなたがいい。だれかのまねをすることなんてない。

だれかと同じように笑ったり、話したりしなくたっていい。みんなと同じような格好をしなくたっていい。

あなたはあなた、それでいい。

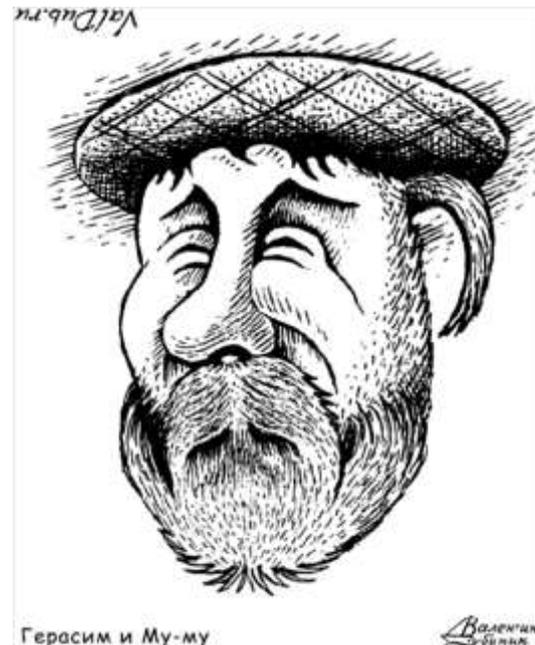
(パットパルマー著「自分を好きになる本」より)

何が見えるかな？

- さて、今年度最後の問題です。
- 右に笑顔のおじさんの絵があります。
- 実はこの絵はもう一つ見え方があります。
- さて、いったい何が見えるでしょうか？
- わかるかな？



〈前回の解答〉
丸で囲まれた部分のカタカナは…
『カ・ド・マ・ツ』
そう、門松です！
わかったかな？



今いるものでどうするか考える

学校の中で様々な問題が起きた時、子どもも大人も『何がいけないのか？』といった原因や犯人探しをしてしまいます。そして、それが何とか『何をどうすればいいのか？』といった方向に向きかけたとき、人間の性質として、一つにまとまろうとします。それは間違っていないのですが、そのまとまろうという意識が逆に『まとまっていない人を排除しよう！』といった考え方に向いてしまう時があります。

ここで見失ってはならないのは、『子どもや環境を良くしよう！』といった意識は誰もが変わらないということです。ですから、目指すところは一緒で、この意識に置いて『一つにまとまろう！』ということは間違っていないかと思えます。しかし、多くの大人はやり方や過程において同じやり方をしていないと、同じ意識を持っていない人を見なしてしまいます。さらに同じ方向を向いていない和を乱す人と勘違いしてしまうことが多いのです。

人間はいろいろな感じ方をしているいろいろなアプローチをしていきます。その中で重要なのは『どのような目標に向かっていくか？』ということです。子どもと関わる大人にも、アプローチの仕方に得手不得手があります。それを認めていった上で、それに対して無駄とか和を乱すものと思わないで欲しいのです。お互いがお互いをカバーしていくのだという考え方を持って、今いるもの同士でどうするかを考えていく必要があるのだと思います。また、そうした大人の様子から子どもはお互いを認めていくことを感じとり、自分自身の存在価値を感じ、それが自尊心につながります。そうなれば、問題も起きにくくなるのだということも覚えておいて頂ければ良いかと思えます。

3学期の来校予定日

- 【吉舎中】(吉舎中学校；0824-43-2115)
2月19日(金曜日) 10時10分～16時55分
3月 5日(金曜日) 10時10分～16時55分(最終日)
- 【吉舎小】(吉舎小学校；0824-43-2580)
2月25日(木曜日) 9時50分～12時50分(最終日)
- 【八幡小】(八幡小学校；0824-43-2026)
2月24日(水曜日) 9時15分～12時15分(最終日)



※ 相談には予約が必要です。相談のご希望がありましたら、各学校までご連絡の上、予約して頂きますよう、よろしくお願い致します。